

埼玉私立高校の入試システム

「単願」「併願」の違いを知ろう コースや類型ごとの入試が特徴

公立高校入試が ワンチャンスとなり 併願校選びは慎重に

平成28年度の埼玉県内私立高校入試について考えてみましょう。

平成24年度入試から、埼玉県の公立高校入試が1回だけの入試（学力検査）を行うことに変更されました。

来春の28年度入試でも、公立高校の入試は3月2日（水）の学力検査1回だけになります（欠員募集を除く。また、一部の学校では3月3日（木）に実技、面接あり）。

「学校選び」を進めるうえで、私立高校と公立高校どちらを第1志望にするのか、併願校はどこにするのかなど、これまでも増して慎重な選択が必要になります。

※平成28年度の埼玉県私立高校入試日程、募集定員等の詳細は9月末に埼玉県学事課のホームページに掲載される予定です。

埼玉私立高校入試は 一般と推薦ともに 単願と併願がある

現在、埼玉の私立高校入試は

どのように行われているのでしょうか。

埼玉の私立高校の「一般」入試では、「単願」「併願」の区分が明確です。「一般」は学力試験が行われ、おもにその点数によって合否が決まる入試です。

「単願」とはその高校を第1志望として、合格したら、すぐに入学手続きを行わなければならない入試です。「併願」は、他の高校を第1志望としておき、第1志望校の合否を待って入学する、しないを決めている入試です。入学手続きもほかの高校の合格発表まで待ってくれる

場合がほとんどです。

一方、「推薦」という区分もあります。

「推薦」は、事前に学校側から推薦のための基準・条件・目安などが示され、それに該当していれば、「一般」入試とは違う審査（書類審査・面接・適性検査など）によって合否が決まります。

埼玉の私立高校では、「単願」だけではなく、「併願」でも「推薦」の制度を適用している高校が多くあります。これらは「単願推薦」「併願推薦」と呼ばれます。

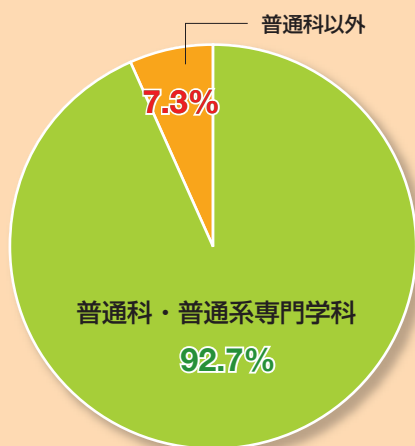
埼玉県私立高等学校募集定員の概要（平成27年度）

（全日制高校47校、通信制高校7校の集計）

募集定員 18,230名

普通科	17,125名
英語科	80名
理数科	80名
総合学科	240名
商業科	275名
工業系学科	40名
音楽科	110名
食物科	80名
保健体育科	160名
福祉科	40名

◆高校募集を行っていない学校
浦和明の星女子高等学校（女子）



※28年度の募集定員は9月下旬ごろ発表される予定です。